

平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	土地の有効利用に向けた土壤汚染関連情報の整備・提供経費		担当部局庁	土地・建設産業局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度/平成23年度		担当課室	企画課		課長 開出 英之	
会計区分	一般会計		施策名	31 不動産市場の整備や適正な土地利用のための条件整備を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	・規制改革推進のための3か年計画(再改定)(平成21年3月31日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	土壤汚染が判明した土地は、一般的に取引の対象として避けられる傾向にあり、市街地の中で立地条件がよくても、活用されないケースが各地で発生している。このため、土壤汚染地の土地取引に関する情報をわかりやすく提供し、まちづくりを促進する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	1. 土壤汚染情報データベースの構築 土地利用履歴情報、土壤汚染対策事例情報、土壤汚染地の土地取引に係る係争事例情報等をホームページに公開 2. 土壤汚染地の有効活用方策の検討 土壤汚染地におけるまちづくり事業の実態を調査、土地の立地条件に応じた土壤汚染地の活用可能性を推計するモデルの作成、土地の利用形態に応じた土壤汚染地の活用可能性を調査						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	9	8	20	10	0
		補正予算	0	0	0	0	
		繰越し等	0	0	0	0	
		計	9	8	20	10	0
	執行額	9	8	18			
執行率(%)	98.5%	100.0%	93.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(25年度)
	低・未利用地の面積 ○低・未利用地の面積を縮減するための方策のひとつとして、土壤汚染地の有効利用を促進。 (20年度の12.2万haは低・未利用地の面積であり、そのうち土壤汚染地の面積は不明)。	成果実績	万ha	12.2 (20年度土地利用基本調査の実績値)	-	-	※注
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	土地取引に有用な土壤汚染情報の開示 ○公開した情報 ・土壤汚染情報データベース 37コンテンツ (例)土壤汚染対策事例情報 17件登録 土壤汚染地の土地取引に係る係争事例情報 14件登録	活動実績 (当初見込み)			-	-	-
単位当たりコスト	(円/)	算出根拠 得られる成果は、データベースの構築と有効活用方策検討の調査報告であり、単位あたりのコストは算出できない。					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.6	0				
	職員旅費	0.5	0				
	委員等旅費	0.5	0				
	不動産市場整備等推進調査費	9	0				
	計	10	0				

※注・・・25年度土地利用基本調査において、低・未利用地の縮減を図る。

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>1. 土壤汚染情報データベースの構築 ・土地取引に有用となる土壤汚染情報を提供するデータベースを構築し、これまで、様々な機関が保有していた情報を一元化したことで、必要な情報を誰でも容易に収集できるようになった。なお、維持管理の費用を縮減するため、データベースは職員が直接更新できるものとした。データベースには、公開後3ヶ月間で平均5万アクセスがあるが、一層活用されるよう、地方公共団体への周知を行う予定。</p> <p>2. 土壤汚染地の有効活用方策の検討 ・土地の立地条件に応じてどの程度の面積が汚染されているのか推計する簡易モデル及び土壤汚染地を再利用するときのコストから、再利用可能性を推定するモデルを作成した。また、土壤汚染地等におけるまちづくり事業の円滑化のポイントを取りまとめ、上記データベースに掲載した。</p> <p>※いずれの業務も発注は、企画競争で行い、複数者の応募があった。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 指摘事項：利用者ニーズを踏まえ、事業の成果が効果的に利用されるよう、提供方法の改善を図る。 対応：構築したデータベース上に過去の調査報告も併せて掲載した。なお、データベースの設置について、地方公共団体に対して周知する予定。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善①	土壤汚染情報データベースが構築されたことから、さらに国として実施する事業内容を精査し、見直しを行う。		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
これまでの取り組みで、一定の成果を上げることができたため、事業を終了する。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国土交通省

18.5 百万

〔 土壤汚染情報データベースの構築・土壤汚染地の有効活用方策検討調査の実施等 〕

【企画競争】

A:(株)日建設計
総合研究所
7.1 百万

〔 土壤汚染情報データベースの構築 〕

【外部委託】

B:(株)ラピュール
1.9 百万

〔 ビューワーソフトの開発 〕

【外部委託】

C:(株)富士通
0.5 百万

〔 データベースの土地総合
情報ライブラリーへの登録 〕

【企画競争】

D:(財)都市みらい
推進機構
6.3 百万

〔 土壤汚染地の有効活用方策検討
調査 〕

【外部委託】

E:(株)大成基礎設計
2.7 百万

〔 計算処理、図表作成、文献
整理業務等 〕

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の金
 額が支出されて
 いる者について
 記載する。費目
 と使途の双方で
 実情が分かる
 ように記載)

A.(株)日建設計総合研究所			E.(株)大成基礎設計		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術者等人件費	7.0	人件費	技術者等人件費	2.7
外部委託	(株)ラピュール ビューワーソフトの開発	1.9			
外部委託	(株)富士通 データベース登録	0.5			
その他	印刷製本費	0.1			
計		9.5	計		2.7
B.(株)ラピュール					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術者等人件費	1.9			
計		1.9	計		0
C.(株)富士通					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術者等人件費	0.5			
計		0.5	計		0
D.(財)都市みらい推進機構					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	技術者等人件費	5.7			
外部委託	(株)大成基礎設計 計算処理、図表作成、文献整理	2.7			
その他	旅費交通費・印刷製本費	0.6			
計		9.0	計		0

支出先上位10者リスト

A.株式会社建設総合研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社建設総合研究所	土壌汚染情報データベースの構築	7.1	随意契約	-
2					

B.株式会社ラピュール

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ラピュール	ビューワーソフトの開発	1.9	-	-
2					

C.株式会社富士通

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社富士通	データベースの土地総合情報ライブラリーへの登録	0.5	-	-
2					

D.財団法人都市みらい推進機構

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人都市みらい推進機構	土壌汚染地の有効活用方策検討調査	6.3	随意契約	-
2					

E.株式会社大成基礎設計

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社大成基礎設計	計算処理、図表作成、文献整理業務	2.7	-	-
2					